

# 次代を見据えた持続可能な 地域自主運行交通の導入推進の取り組み ～地域主導による生活交通の確保～

富山市 都市整備部  
交通政策課

上埜 一樹  
松本 浩明

とやま  
レールライフ  
プロジェクト  
TOYAMA RAIL LIFE  
PROJECT

## I 地域自主運行バスについて

### ～概要～

#### 【地域自主運行バスとは】

- ①交通不便地域の解消や地域の活性化等を目的として、**地域が主体**となって運営する新しい交通システム
- ②地域で運営組織を立ち上げ、運行ルート・運賃等を検討する**地域主導型**のバス事業
- ③**地域住民**は、自主運行バスを積極的に利用することで、運行を継続的に支える

#### 【富山市の財政支援】

- ①1事業につき、**運行経費の9/20**を限度とする。  
※シビルミニマム、スクール便にかかる経費は全額補助
- ②**車両の無償貸与**



呉羽地域で運行されている「呉羽いきいきバス」  
(富山市が無償貸与)

### ～導入に至るまで～

①地域住民がバス運行を要望

②交通事業者及び行政による  
バス路線の拡大は困難

市の出前講座

市のサポート

#### ③地域住民自らが、バスの運行を企画



④地域自主運行  
バスの導入

市の  
財政支援

## Ⅱ 呉羽地域自主運行バス

### ～運行目的～

#### 地域の公共交通の確保

- ・高齢者などの移動機会の確保
- ・地域の回遊性の向上



#### 地域コミュニティ活性化

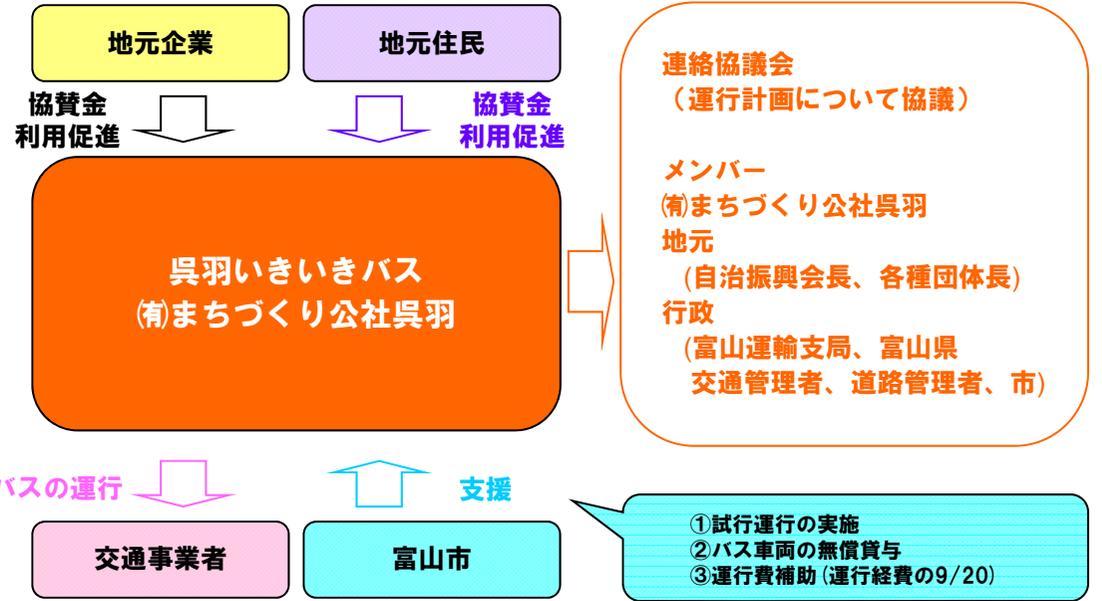
- ・地域商業の活性化
- ・観光振興



「呉羽いきいきバス」と連携したポイントカードの発行  
H24. 5. 21北日本新聞

単なる交通システムではなく、  
様々な住民活動を結びつける掛け橋

### ～役割分担～

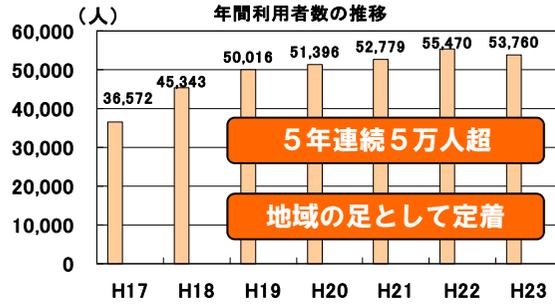


### ～運行経費～

※H24年度予算

運行経費	運行収入
28,784千円	運賃収入 4,515千円 運賃100円(回数券、定期券あり)
	世帯協賛 2,646千円 全世帯から協賛金400円/戸(6,615世帯)
	企業協賛 6,999千円 地元企業から協賛金(約90社)
	市補助金 14,624千円 市の財政支援

### ～利用実績～



## Ⅲ 地域自主運行バス導入へ高まる機運



※「大庄地区」はH24.10～試行運行開始



「呉羽いきいきバス」パンフレット

世帯や企業の協賛により  
財源を確保



塗り絵イベント

「呉羽いきいきバス」運行5周年&25万人突破記念